



高知市地域アクションプランの進捗状況等について (第3四半期)

高 知 市 地 域 本 部

平成30年2月15日(木)

高知市地域アクションプランの進捗状況等

H 3 0 . 2 . 1 5
高知市地域本部

1 地域アクションプランの平成 29 年度（第 3 四半期）の実施状況（総括）

(1) 総評

第 3 期のアクションプラン全 3 0 項目については、概ね安定的に推移している。

地域産業クラスターの取り組みでは、「竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出」について、竹材の集荷や加工・販売など竹産業を土佐山地区に集積して拠点化し、県内各地に竹資源を活用した事業を拡大していくクラスターの形成を目指し、竹の受入・加工体制の強化や土佐山地区の雇用創出に向けた取り組みが行われている。

農業分野では、土佐山地区のユズの搾汁残渣の有効活用や、スイーツの製造販売については、昨年度より稼働開始した施設・設備をもとに新商品の開発に取り組んでいるほか、販路開拓に向け都市圏を中心とした営業活動が本格的に始動した。また、高知県産イタダリの外商については、ブランドの確立に向け販促活動の強化及び鏡地区を中心として栽培産地の拡大に向けた取り組みが加速している。このほか、四方竹やユズといった農作物については台風第 21 号の被害により出荷量が例年に比べ落ち込むことが見込まれている。

観光・商工業分野では、大型クルーズ客船の寄港などに伴い増加する外国人観光客に対応するため、店舗向けの接客講座の開催などに取り組み、特に中心商店街における受入体制の強化が図られている。

また、日曜市では新規出店基準を緩和し、農業者以外にも出店の機会を拡げたことにより、新規出店数が増加するなど、次世代の担い手を確保する取り組みが進んでいる。

高知市を核とした周遊観光を促進する取り組みについては、(株)城西館が実施している体験型旅行商品（とき恋ツアー）の一層の拡がりに向けて、県内各地の地域資源の発掘と新たな商品の開発が進んでいる。

(2) 具体的な動き

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知春野 ・ J A 高知春野キュウリ部会 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>出荷量 (H31 園芸年度) : 12,700 t <H27 : 10,174t></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>出荷量 (H29 園芸年度) : 11,104 t</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>出荷量 (H28 園芸年度) : 10,330 t →実績 8,900 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>出荷量 (H29 園芸年度) : 9,850 t (前年比 110%)</p> <p>担い手の確保に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就農者数 5 名 (うち 2 名が研修生からの就農) ・ 研修生 2 名を新たに確保 (8 月) ・ 担い手支援打ち合わせ会 (月 1 回開催) ・ 労働力確保プロジェクトチーム会 (2 回)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・摘葉作業の建設業への委託(委託期間 5/8~6/30) ・平成 29 年度版新規就農者募集パンフレットを作成 新規就農者等への栽培・経営支援等 ・栽培勉強会(4回) ・経営面談(3回) ・意見交換会(8/30) 新防除技術(天敵利用)の確立・普及に向けた取り組み ・黄化えそ病対策協議会(6/5) ・土づくり勉強会(6/7) ・天敵利用マニュアルの作成 生産の収量・品質向上に向けた対策 ・環境制御技術導入農家の巡回指導(2回) ・現地検討会の支援(2回) ・環境制御技術の成果発表(3回)及び勉強会(9/1) 流通・販売・消費拡大に向けた対策 ・量販店での販売促進活動の実施(5/6) [課題と今後の対応] ・産地の維持拡大のための担い手確保 ⇒担い手研修生の就農に向けた受入支援の継続 ⇒建設業など農業分野以外からの労働力確保 ・高収量・高品質化のための技術導入 ⇒環境制御技術や新防除技術(天敵利用)の普及促進
<p>■No.3 生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A 高知市 ・ J A 高知市長浜支所園芸部花卉部会 ・ J A 高知春野 ・ J A 高知春野花卉部会球根部会 	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額(H31園芸年度):3.8億円<H27:3.8億円></p> <p>[H29到達目標]</p> <p>販売額(H29園芸年度):3.5億円</p> <p>[H28到達状況]</p> <p>販売額(H28園芸年度):3.8億円→実績3.5億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額(H29園芸年度):2.8億円(前年比80%)</p> <p>市場ニーズに応じた生産出荷対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引市場を交えた目慣らし会の実施(4/6) <p>品質向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な目慣らし会の実施(7回) ・H28年度炭酸ガス施用試験結果の報告及びH29年度試験内容の検討(4/25) <p>新たな販売戦略の検討と実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産地提案書に基づくH29年度活動計画の検討(4/25) <p>担い手確保に向けた産地PR活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「就農相談会 in 高知」にユリのブースを出展(8/16)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産者及び出荷量が減少する中での販売額の維持・拡大 ⇒市場ニーズを踏まえた品種の育成
<p>■No.7 新ショウガの生産振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> J A高知春野 J A高知春野ショウガ部会 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額 (H31 園芸年度) : 8 億円 < H27 : 7.91 億円 ></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額 (H29 園芸年度) : 8 億円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額 (H28 園芸年度) : 7.96 億円 → 実績 8.98 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額 (H29 園芸年度) : 8.69 億円 (前年比 97%)</p> <p>品質向上に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 炭酸ガス施用試験結果の掘り取り調査 (4/24) ファインバブル水施用試験結果の掘り取り調査 (2 回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> 収量・品質向上対策 ⇒炭酸ガス施用、ファインバブル水施用等の試験を通じた技術確立による品質向上
<p>■No.8 ユズを核とした中山間農業の活性化 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> J A高知市 J A高知市土佐山柚子生産組合 土佐山ファクトリー協同組合 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額 : 1.9 億円 < H26 : 0.8 億円 ></p> <p>未活用 (廃棄) 果皮 : 0 t < H24-26 平均 : 111t ></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額 : 1.4 億円</p> <p>未活用 (廃棄) 果皮 : 0 t</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額 : 1.5 億円 → 実績 1.9 億円</p> <p>未活用 (廃棄) 果皮 : - → 実績 0 t</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額 (H29 見込) : 1.8 億円 (前年比 95%)</p> <p>生産拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ユズ栽培技術情報誌の作成と配布 (8 回) 定植苗木の定植指導 (1 回) 県新規就農推進事業活用による生産拡大等に向けた産地提案書の作成 (4 月～) ユズ木の剪定作業オペレータ組織の設置に向けた協議 (12 月～) <p>担い手確保に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ユズ収穫者募集の新聞折り込みチラシの配布及び県庁退職者会の広報で P R (ユズヘルパー新規登録 39 名、ユズ収穫作業マッチング実績 7 戸 13 名)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>・(榊城西館と連携した着地型・体験型旅行商品の開発に向けた協議・産地視察(10/12)</p> <p>搾汁残渣を活用したユズ精油等の販促活動</p> <p>・県外都市圏の大手香料メーカーなどとの商談(約40件うち成約8件)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <p>・販路の拡大 ⇒首都圏・関西圏を中心とした営業活動の強化</p> <p>・産地の維持拡大に向けた担い手の確保 ⇒J A高知市無料職業紹介所等を通じたユズ収穫者募集 ⇒収穫体験などを通じた産地PR活動</p>
<p>■No.9 四方竹のブランド化による中山間地域の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J A高知市 ・J A高知市特産部会(七ツ瀧筍加工組合、土佐山四方竹加工組合、鏡特産部会) ・(一財)夢産地とさやま開発公社 	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額(H31園芸年度):40,000千円(H27:37,900千円)</p> <p>[H29到達目標]</p> <p>販売額(H29園芸年度):40,000千円</p> <p>[H28到達状況]</p> <p>販売額(H28園芸年度):40,000千円→実績59,263千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額(H29園芸年度見込):40,000千円(前年比67%)</p> <p>H29販売単価:約1,300円</p> <p>加工品販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北七ツ瀧集落活動センターによる規格外品を活用した加工品を試作しアンケートを実施 <p>生産安定対策及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目慣らし会の実施(土佐山9/29、七ツ瀧10/2) ・県外での販促活動(広島10/6~10/7、大阪10/13~10/14) ・北七ツ瀧集落活動センターによる販売会の実施(11/26・帯屋町アーケード金高堂前) <p>産地のPRに向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く女性を対象とした四方竹収穫体験モニターツアーの実施(11/7) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな担い手の確保 ⇒収穫体験や交流イベントの実施による産地のPRの充実 ⇒行政・農業機関などと連携した労働力の確保
<p>■No.10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興(高知市)</p> <p>《事業主体》</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>販売額:2.02億円(H26:1.03億円)</p> <p>[H29到達目標]</p> <p>販売額:1.92億円</p>

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>・(一財) 夢産地とさやま開発公社 等</p>	<p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額：1.49 億円→実績 1.62 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額（12 月末）：1.09 億円（前年同期比 109%）</p> <p>加工品の販路拡大及び販売促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都内でのファーマーズマーケット出店による販促（53 回） ・ファベックス 2017 への出展（4/12～4/14） <p>スイーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場でのスイーツ直売開始（4 月） ・「さんしんGO！」による広報実施（4/30 放送） ・ひろめ市場内店舗でのイベント実施（5 回） ・オーベルジュ土佐山コフレ店でのイベント実施（5 回） <p>社内運営体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産振アドバイザー制度の活用による社内体制の充実に向けた課題抽出（10 月） <p>[課題と今後の対応]</p> <p>スイーツ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各店舗の売上の安定化及び拡大 ⇒生産性向上に向けた人員体制の見直し及び社員教育 ⇒新たな加工品開発によるラインナップの充実 ⇒集客増に向けたイベントの開催 ⇒アドバイザーの活用等による営業力強化に向けた社内体制の充実 <p>その他加工品事業（ジンジャーエール等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路拡大 ⇒日曜市等での対面販売の強化、セット商品の販売やネット販売、ふるさと納税返礼品での展開
<p>■No. 11 直販店を核とした鏡地域の活性化（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <p>・鏡村直販店組合</p>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額：1.7 億円<H27：1.62 億円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額：1.66 億円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額：1.64 億円→実績 1.52 億円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額（12 月末）：1.13 億円（前年同期比 97%）</p> <p>消費者ニーズに対応した生産対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他産地からの農産品の出荷（1 件、4 月） ・夏・冬の栽培推進品目（ニンジン、ブロッコリー、キャベツ等）の組合員に向けた個別周知

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな栽培品目(ブルーベリー等)の導入に向けた生産者による果樹試験場への視察(6月) <p>販売促進に関する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節イベントや商材を使った料理講習会の実施(6月、8月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品ラインナップの充実 ⇒他産地からの仕入協議及び新たな栽培品目の導入 ⇒新たなPOSシステム導入による消費者ニーズに合わせた販売対策の実施 ・さらなる販売額の増加 ⇒イベント等を活用したPRの強化
<p>■No. 12「食」の提供による地域農産物の消費拡大</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知市 ・JA高知市女性部 	<p>[目標(H31)]</p> <p>直販所販売額：76,000千円<H27:74,609千円> 加工グループ販売額：26,000千円<H27:25,136千円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>直販所販売額：75,304千円 加工グループ販売額：25,568千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>直販所販売額：74,956千円→実績82,202千円 加工グループ販売額：25,352千円→実績29,852千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>直販所販売額(12月末)：65,894千円(前年同期比103%) 加工グループ販売額(12月末) ：24,904千円(前年同期比105%)</p> <p>加工グループの加工品の販売拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗管理、商品計画の検討及び見直し(4回) <p>加工品の内容充実に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新メニューの試食評価会の実施(5/22) ・産振アドバイザーの活用：加工品の品質向上・新メニューの開発(8/28) ・弁当の提供：農業担い手サミット(80個)及び第27回日本産業衛生学会全国協議会(242個) <p>H29 地産地消等優良活動中国四国農政局長賞の受賞(12/21)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工事業の維持拡大に向けた取り組み ⇒生産性向上に向けた人材育成

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 13 伝統作物の復活と関連産業の振興 (高知市)</p> <p>《事業主体》 ・ Team Makino</p>	<p>[目標 (H31)]</p> <p>販売額 : 9,000 千円 <H27 : 0 円></p> <p>品目数・面積 : 10 品目・150a (累計) <H27 : 0 品目・0a></p> <p>加工品数 : 7 品目 (累計) <H27 : 0 品目></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額 : 800 千円</p> <p>品目数・面積 : 5 品目・20a (累計)</p> <p>加工品数 : 2 品目 (累計)</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額 : 700 千円 → 実績 336 千円</p> <p>品目数・面積 : 2 品目・10a (累計) → 実績 4 品目・9a (累計)</p> <p>加工品数 : 2 品目 (累計) → 実績 2 品目 (累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額 (12 月末見込) : 242 千円</p> <p>品目数・面積 (11 月末) : 5 品目・18a (累計)</p> <p>加工品数 (11 月末) : 2 品目 (累計)</p> <p>普及啓発に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農林水産大臣と伝統野菜生産農家等との意見交換会の開催 (5/6、「Team Makino」主催) ・ 出前授業等の実施 (4 校、14 日) <p>生産拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 種子保有量・作付計画の確認 (2 回) ・ 採取圃の設置 (5 月) 及び調査 (7~12 月) ・ 新規栽培者の確保と栽培指導 (12 回) <p>販路拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こうち逸品素材マッチング商談会への参加 (11/8) ・ 高知大丸屋上土佐野菜マルシェの開催 (12/3) ・ まるごと高知 (東京) での伝統野菜を使った料理の試食会の実施 (1/9) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統野菜の新規生産農家の確保及び栽培面積の拡大 ⇒ 集落営農組織等の生産意欲のある団体に向けた情報提供・普及活動

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 16 森の工場の拡大による原木の増産 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市森林組合 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>森の工場面積：2,000ha (累計) <H26：1,453ha> 素材生産量：4,200 m³<H26：2,660 m³></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>森の工場面積：1,900 ha (累計) 素材生産量：3,600 m³</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>森の工場面積：1,900ha (累計) →実績 1,853ha (累計) 素材生産量：3,200 m³→実績 3,016 m³</p> <p>[取組状況]</p> <p>森の工場面積 (12 月末)：2,187ha (累計) 素材生産量 (12 月末)：1,706 m³ (前年同期比 77%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、森林組合、事業体を対象とした林業振興関係事業説明会の開催 (1 回) ・土佐山桑尾地区が森の工場として認定 (面積 223ha・5 月) ・鏡横矢地区の森の工場を拡大 (拡大面積 111ha・5 月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経験値の高い伐採作業員の減少による生産性の低下 ⇒伐採事業地を増加させることで、伐採経験機会をさらに拡大し、作業員の技術力を向上
<p>■No. 18 イタドリの外商推進による中山間地域の振興 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県食品工業団地事業協同組合 ・連携農家 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>加工品販売額：15,000 千円<H28：- ></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>加工品販売額：5,000 千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>- (H29 新規 A P)</p> <p>[取組状況]</p> <p>加工品販売額 (12 月末見込)：2,000 千円 加工品の販路開拓・販促活動に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種展示商談会への出展 ファベックス 2017 (4/12~4/14) 高知県産品商談会 (5/30) ・高知農業高校によるイタドリを用いたレシピの開発 (5 月~) <p>鏡地域における産地強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県林業試験場への視察 (4/27) ・J A 高知市鏡支所イタドリ部会の設置 (9 月) <p>高知県内全域を対象としたイタドリ栽培産地の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鏡イタドリ講習会の開催 (9/24・9/26、計 173 人) ・イタドリ苗の必要量を調査 (12 月)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工品の外商強化・ブランド化の推進 ⇒市場ニーズに対応した原料の確保 ⇒産地と販売者が一体となった組織の設立による事業推進体制の強化 ・高知県内全域を対象としたイタドリ栽培産地の拡大 ⇒苗の供給体制の確立 ⇒新たにイタドリ栽培に着手する地域へのフォローアップ
<p>■No. 19 春野地区の農産物（トマト等）の付加価値向上（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（有）スタジオ・オカムラ ・連携農家 	<p>[目標（H31）]</p> <p>販売額：120,000千円<H26：45,110千円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>販売額：70,000千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>販売額：60,000千円→実績 55,563円</p> <p>[取組状況]</p> <p>販売額（12月末見込）：46,000千円（前年同期比100%）</p> <p>百貨店・高質系スーパー等への外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工品の採用（OEMも含む）（4月～）：4件 ・高知県産品商談会への出展（5/30） <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原料の供給体制の強化 ⇒原料調達可能な連携農家への個別協議の実施 ・安定的な売り先の確保 ⇒既存取引先を中心とした営業の強化による販売拡大
<p>■No. 20 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出（高知市）</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（株）コスモ工房 ・（同）高知竹材センター <p>※地域産業クラスター関連（竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出）</p>	<p>[目標（H31）]</p> <p>売上高：160,000千円<H27：90,000千円></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>売上高：100,000千円</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>売上高：95,000千円→実績 79,500千円</p> <p>[取組状況]</p> <p>売上高（12月末）：59,501千円（前年同期比103%）</p> <p>加工体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林業用機械メーカーへ竹割り機改良の相談（4/14） ・ブラシの加工等作業員募集を土佐山地区区長会へ説明（5/15） ・原竹の買い取りルール及び単価の変更を協議（6/28）

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>加工製品等の販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥料メーカーや農家へ竹粉や竹チップの販売(3件) ・楽器メーカーへのマレット製造材料の一部供給(7月～) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原竹の収量増 ⇒土佐山地域周辺の出荷者の維持・拡大及び集材エリアの拡大に向けた体制整備 ・労働力の確保 ⇒地域への呼びかけによる竹ブラシの検品・穴あけ作業等のパート・アルバイトの募集継続 ・自動車のモデルチェンジによる竹ハンドル部材の需要量変動への対応 ⇒業務用ブラシの取扱量及び生産量の拡大に向けた加工機械等の導入検討 ⇒新たな製品需要の掘り起こし及び販促活動
<p>■No. 21 防災食の開発・製造・販売(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県食品工業団地事業協同組合の企業など 	<p>[目標(H31)]</p> <p>アイテム数:10(累計)<H26:3></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>アイテム数:6(累計)</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>アイテム数:5(累計)→実績3(累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>アイテム数(12月末):3(累計)</p> <p>新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発中商品:2 <p>既存商品の用途拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車メーカーに対して車内保存用防災食品の提案 <ul style="list-style-type: none"> ▶サンプル送付(6月) ▶採用に向けてメーカーと協議中(10月～) <p>商談会や展示会などへの出展による販促活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェアベックス2017(4/12～4/14) ・高知県産品商談会(5/30) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発力の向上 ⇒商品開発に係る公的機関等との連携強化

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.22 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 ・高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体 	<p>[目標 (H30)]</p> <p>商店街等の通行量 (平日・休日合計) : 105 千人/2 日・14 地点 <H26 : 95 千人/2 日・14 地点></p> <p>空き店舗率 : 13.4% <H26 : 12.6%></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>商店街等の通行量 (平日・休日合計) : - 空き店舗率 : -</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>商店街等の通行量 (平日・休日合計) : - →実績 104,651 人/2 日・14 地点 空き店舗率 : - →実績 13.0%</p> <p>[取組状況]</p> <p>高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 8 回高知市中心市街地活性化協議会の開催 (4/18) ・第 2 期基本計画に向けた策定検討委員会の開催 (5 月、8 月、11 月) ・新図書館整備事業 (H30.7.24 開館に向けて整備中) ・西敷地の利活用について、公募型プロポーザルにて事業提案 (10~12 月) <p>街なかにおけるにぎわいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちゼミの開催 (第 8 回 : 5 月、第 9 回 : 11 月) ・土曜夜市の開催 (7 月の毎週土曜日) ・まちなかよさこいの実施 (5/14~7/16 までの日曜日) ・おびさんマルシェの開催 (7 回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街東部エリアのさらなる活性化 ・外国人観光客の受入態勢の充実 <p>⇒東部エリアでの外国人観光案内所の設置に向けた取組</p>
<p>■No. 23 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市、出店者 4 組合ほか関係団体等 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>新規出店数 : 20 件/年 <H26 : 14 件></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>新規出店数 : 20 件</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>新規出店数 : 20 件 →実績 : 25 件</p> <p>[取組状況]</p> <p>新規出店数 (12 月末) : 10 件</p> <p>街路市活性化に向けた協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規制緩和や空き小間の活用、集客イベントについて街路市運営協議会で協議 (4 回)

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>街路市のPRに向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebook 掲載用の広告用動画を1月公開に向けて制作中(産振総合補助金ステップアップ事業活用) ・第8回高知市街路市活性化推進委員会にて、街路市活性化構想のフォローアップについて協議(2月) <p>街路市を活用した職場学習等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知商業高校生徒による日曜日販売体験実施(3回) ・高知県立農業大学校の日曜日出店(5回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規出店者のさらなる拡大 ⇒様々な機会に出店基準の緩和などをPR ・地元利用客の拡大 ⇒パンフレットやFacebook等による情報発信の強化
<p>■No. 24 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)城西館等 ・高知市 	<p>[目標(H31)]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数:127.3万人 <H26:約93.4万人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数:113.6万人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数:106.8万人 →実績106.1万人</p> <p>[取組状況]</p> <p>城西館による着地・体験型旅行商品「とさ恋ツアー」の実施・企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嶺北地域を中心としたツアーメニューの企画(4月～) ・大手旅行会社からの要望による企業旅行・サークル旅行などの団体向け旅行商品の企画・提案(4月～) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地・体験型旅行商品の開発による観光資源の磨き上げ ⇒集落活動センターや地域AP等を絡めた旅行商品の開発 ⇒企業旅行・サークル旅行等の誘致強化

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 25 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 ・(公社) 高知市観光協会ほか関係団体等 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>よさこい祭り来場者数：1,200 千人 (近年の最高来場者数の維持) <H26：1,200 千人></p> <p>高知よさこい情報交流館入館者数：400 千人 (累計) <H25. 4. 27～H27. 3. 31:119,643 人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>よさこい祭り来場者数：1,200 千人 高知よさこい情報交流館入館者数：290 千人 (累計)</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>よさこい祭り来場者数：1,200 千人→実績約 1,100 千人 高知よさこい情報交流館入館者数：250 千人 (累計) →実績 228 千人 (累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>よさこい祭り来場者数 (H29)：約 1,100 千人 高知よさこい情報交流館入館者数 (12 月末見込)：270 千人 よさこい発祥の地 P R 及び普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなかよさこいの開催 (5/14～7/16 までの日曜日) ・こうち春花まつり (5/3～5/5) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よさこい鳴子踊りの持続・発展及び県内外での P R ⇒2020 東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた 全国のよさこいとの連携 ⇒踊り子の参加しやすい環境整備
<p>■No. 27 浦戸湾を活用した観光の振興 (高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐レジン 	<p>[目標 (H31)]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数：2,000 人<H26：0 人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数：1,400 人</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数：1,200 人→実績 539 人</p> <p>[取組状況]</p> <p>観光遊覧船の乗船客数(11 月末)：1,106 人(前年同期比 225%) 利用客拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期運航の試験的実施 (5 月～) ・大手旅行会社とクルーズツアーの契約 (5 月) ・土佐の夏フェス 2017 において鏡川クルーズを実施(2 回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗船客のさらなる増加 ⇒3 隻体制における効率的なオペレーションの展開及び P R の強化 ⇒旅行会社によるクルーズツアーの商品開発の促進

項目	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 30 県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実(高知市)</p> <p>《事業主体》</p> <p>・高知おせっかい協会</p>	<p>[目標(H31)]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数:100店舗(累計) <H26:0店舗></p> <p>オセッカイストの認定者数:300人(累計)<H26:0人></p> <p>[H29 到達目標]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数:60店舗(累計) オセッカイストの認定者数:200人(累計)</p> <p>[H28 到達状況]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数:50店舗(累計) →実績40店舗(累計)</p> <p>オセッカイストの認定者数:150人(累計) →実績151人(累計)</p> <p>[取組状況]</p> <p>商品表記の多言語化店舗数(12月末):48店舗 オセッカイストの認定者数(12月末):180人 中心市街地の店舗関係者を対象とした接客講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 出張型接客英会話個別講座の開催:7回 <p>外国人観光客向けの案内標記の翻訳</p> <ul style="list-style-type: none"> 翻訳1件 <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人観光客に対する店舗の接客力向上 ⇒接客英会話個別講座の内容の充実

2 平成29年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位:千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 23 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化(高知市)</p> <p>※ステップアップ事業</p> <p>5/25 交付決定</p>	<p>・Facebookを活用した日曜市のPR動画の配信 (日曜市PR動画の作成・配信)</p>	<p>1,188(594)</p>

3 県民参画に向けた取組

- ・平成29年度第1回あじさいまつり実行委員会において、産業振興の取り組みについて説明(4/13)
- ・農林業用機械メーカーに対して産業振興の取り組みについて説明(4/14)
- ・梅ノ木ファーム総会にて、役員及び組合員に対して産業振興の取り組みについて説明(4/21)
- ・芳原まちづくり協議会に対して産業振興の取り組みについて説明(4/24)
- ・「土佐山の日」に、土佐山地区住民や関係団体に対して産業振興の取り組みについて説明(4/29)
- ・第6回長宗我部まつりにて、参加者及び関係者に対し産業振興の取り組みについて説明(5/21)

- ・ JA 関係者及び広告代理店に対して産業振興の取り組みについて説明（6/22）
- ・ 高知商工会議所、春野商工会等に対して地域アクションプランの取組について説明（6/14、10/13）
- ・ その他、訪問、来社企業等に対して第3期計画 ver.2 の説明

4 相談案件：11件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/18	農 業	地域団体から農業法人設立についての相談
2	5/29	商 業	衣料品等の移動販売についての相談
3	5/31	商 業	水産加工品の加工場の拡充についての相談
4	8/4	農 業	無添加梅干しの仕入れについての相談
5	9/1	地 域 活 動	小学校の自然学習林の清掃活動についての相談
6	9/27	農 業	新たな農作物の産地形成についての相談
7	10/6	林 業	木材伐採業者についての相談
8	10/23	商 業	空き店舗活用についての相談
9	10/25	観 光	印刷業者から外国人観光客向け案内パンフレットの自主作成についての相談
10	12/4	移 住	移住者を活用した地域課題の解消についての相談
11	12/5	観 光	地域イベントにおける環境整備についての相談